

お隣がちょっと気になる
敬老の日ミニアンケート
 「敬老の日お祝い」について自治町内会にお聞きしました。
 1. 対象年齢（歳以上）
 2. 今年の配布対象者人数

自治町内会名	年齢	人数
宮浦	70歳以上	51
天明町	80歳以上	110
万代6丁	75歳以上	64
東大通二丁目	70歳以上	11
神明	70歳以上	3
宮浦高耐	70歳以上	4
三和町	70歳以上	54
東万代町	70歳以上	—
万代中央	70歳以上	20
花園1丁目	65歳以上	10
花園2丁目	65歳以上	12
明石1丁目	65歳以上	42
東大通一丁目	70歳以上	5
萬代橋	65歳以上	41
男性 169名 / 女性 258名		427

情報非公開は掲載しませんでした。
 お祝いは「金品」「赤飯」「祝う会」等。
 「毎年」実施するところが多い。
 「寿年」「5年毎」など有るため、高齢者数とは一致せず。年によって増減有り。増加傾向にある事から見直しを検討しているところも見られます。

江東地区にいがたまつり実行委員会
 萬代橋上にて堂々の川村奉行行列の行進と奉行奥方の行列一行（8月10日）

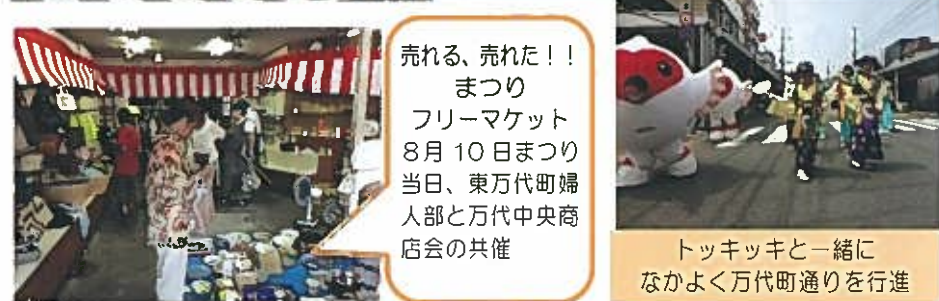


萬代橋から流作場五差路を住吉行列を先導して進む



日報メディアシップ前

川村奉行行列一同勢揃いしてホテルオークラ前で記念写真



売れる、売れた!!
 まつり
 フリーマーケット
 8月10日まつり
 当日、東万代町婦人部と万代中央商店会の共催

トッキキと一緒になかよく万代町通りを行進

おーい どんげだね!!

=万代太鼓は地域の文化、宝物=

＊響けいつまでも万代太鼓＊

和童代表：川口 泉
 この地域の万代太鼓は昭和48年、万代小学校万代太鼓部としてスタートいたしました。それから40年、現在は地域活動団体「和童」として万代長嶺小学校を拠点として活動をしています。万代小学校万代太鼓部時代に友好使節団として2度の訪中を経験したことや「和童」となっても変わらぬ多数の演奏の機会をいただいていた事は私たちに誇りに輝かしい歴史であり、誇りに伝承であると考えています。このように思えるのもこの地域でも万代太鼓を熱く応援し、支えてくださる方が多かったから外なりません。この機会に改めて深く感謝いたします。



「和童」は地域活動団体となり12年目に入りました。学校の部活動から地域活動となり、引き続き当初は私自身も右も左も分からず、学校からいただいた資料を繰り返し読み、演奏曲目を覚え、また部活動時代に顧問をしてくださった先生方や地域の先輩方にお話を聞き「回った」と、ただ「和童」の活動のために必死で動き回っていたことが今では懐かしく思い出されます。私にとって幸運だったなと思うことは、この地域で育ち、子供たちの先輩であり、万代太鼓に並々ならぬ思いを持った青年（現在は万代太鼓華龍代表 田村佑介さん）と出会ったこと、そして一緒に活動するためのめぐりこんでくれるスタッフがいて温かく見守ってくださる地域の皆さまも大勢いてくださったこと、更にはいつも万代長嶺小学校PTAのご協力をいただけたこと、つまり地域と学校そして保護者の皆様で創って下さった大きな輪のおかげで活動の幅も大きく広げることができました。



メディアシップ出航祭演奏前にエイエイオーツ!!

その中で子供たちは「2002ワールドカップ」「萬代橋重要文化財指定」「万代長嶺小学校新校舎竣工記念式典」「中央図書館「ほんぼ」と開館」「万代長嶺小学校創立10周年」「東新潟コミュニティセンター20周年」など多く



ラファエル幼稚園納涼祭のひとこま 8/30

の貴重な経験をさせていただきました。
 「和童」発足から12年目に入った現在、何人かの子供たちが青年となった今も太鼓を続け「和童青年部」として活動しています。田村先生の指導を手助けできるほど成長し、小学生の夏休み練習に毎日交代で指導に来てくれました。このことも私が誇りに思う伝統と歴史そのものだと思っています。この地域で40年続いてきたことも万代太鼓は地域の文化であり、宝物です。地域に子供たちが少なくなる中、この宝を50年後、60年後も繋いでいけるような土台作りを目指してこれからも真剣に、かつ楽しく活動してまいります。

町内イベント

お茶の間ふれあいコンサートが盛り上がりました
 天明町の人達がたまにはコンサートへ行きたいと思っても、リュートピアまで行くのが大変なんだという声を聞き、それなら町内へコンサートを持ってこようという発想で「お茶の間ふれあいコンサート」を、天明町としては初めて、西尊寺で9月29日に開催しました。



当日は天候にも恵まれ、大勢の人から参加頂き、「小林組」による津軽三味線の迫力ある演奏をたっぷり楽しんで頂きました。これから、天明町に住んでいて良かったと思える人を1人でも多く増やすことを目標に、色々な施策にチャレンジしていきたいと考えています。

天明町自治会長 丸田 喜也
 （お茶の間ふれあい代表：星山伸一）

事務局から

- 万代地域コミ協主催共催関係日誌
- 6月7日 駅前ハトリール
- 6月13日 江東地区コミ協会長会議
- 6月14日 江東地区社会福祉協総会
- 6月21日 万代コミ協総会
- 6月24日 万代市民会館避難ビル開設確認訓練
- 6月26日 新潟駅連続立体工事東工区説明会
- 7月3日 万代小跡地正副会長会議
- 7月5日 「つなげよう地域の輪」代表者会議
- 7月10日 中央区コミ協連絡会設立総会
- 7月19日 駅前ハトリール
- 7月24日 万代長嶺地区自治町内会長民生委員児童委員協議会保護司会議
- 7月25日 信濃川クリーン作戦
- 7月28日 青少年部会ファイヤーマンつなげよう地域の輪事業開催
- 8月9日 駅前ハトリール
- 8月16日 万代コミ協地区内新バスシステム説明会
- 8月19日 駅前ハトリール
- 9月13日 万代ターゲットゴルフクラブ総会
- 9月15日 おはよう朝ごはん料理講習会（健康部）
- 10月6日 スポ振三世交代交流大運動会（共催）
- 10月12日 いいきい体操教室（同）
- 10月18日 駅前ハトリール
- 10月20日 第7回総合防災訓練

みやの万代ぶつぶつ ー 副会長：宮川 善徳

9月5日に4つのコミ協（万代・長嶺・沼垂・南万代）と新潟市（中央区総務課 地域魅力創造部）が主催で（万代小跡地利用を含む）「地域の将来像を考える」地域住民ワークショップが開かれた。万代コミ協は何回も何年も、ことあるごとに区長と話し合いをしてきた結果が4コミ協の調整を市の主導で行う。また跡地利用の試案を市がまとめるということが実ったのだ。ワークショップの仕切りは、NPO まちづくり学校の若者たちであった。ミヤはこの若者たちが喜々として進行役をこなしているのを見て世代交代しなければ万代小跡地問題は解決しないと確信した。今後は住民、行政が一体となって協働して進めていくことができる。

編集後記 第12号発行して

敬老の日。各自治会は例年の事業ですが、その祝いについてそれぞれの事情にあわせて対応されているようです。高齢化率が年々上がり、その対象人数が多くなり、自治会予算に支障が出そうなどところもままあるようです。国が年金支給開始年齢についてたびたび審議していることと同じだ。

広報委員長：田所 暁雄